

# 「妥協せず質の高い商品を作り続けること」が一貫したポリシー

高野木工(株)  
常務取締役 高野 太輔さん

高野木工(株)の製造する商品の特長は、コストパフォーマンスが高いこと。ほとんどの商品は高くして五〜六万円程度に抑えられているが、クオリティーは非常に高い。「チェストポケット」の店舗名をもつて楽天などで、ネットショップも行っている。

商品の企画・デザインを手掛ける太輔さんは「造りの良さには自信があります!」と言い切る。塗装の技術、引き戸のしっかりした造りなどの説明を聞くことができた。  
(内容は専門的なのでカットします。)

員三十数名のほとんどが熟練工である点がある。五十歳以上かつ技術力を持つベテランが多い。さらには会社としての一貫したポリシーが「妥協せず質の高い商品を作り続けること」。太輔さんは「当たり前のことですが、製造業に携わる際、それは王道だと思

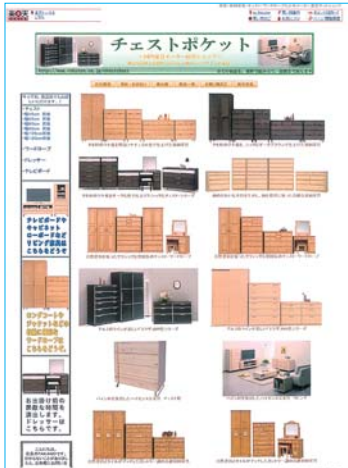


のです！」

実際こうしたポリシーを大事にする高野木工(株)へのクレームの少なさには、定評がある。

ネットショップについて、商品写真と値段設定を見るだけでも、コストパフォーマンスの高さが確かに伝わってくる。ピアノ風の仕上げ、エナメル塗装、自然塗料を使用した商品など美しい。リーズナブルの割にはタモ、アルダーなどの良い材が使われているのが分かる。

今特に力を入れているのが、「桐物語」と銘打った桐製品である。最も売れ行きが良いと



## ネットショップ「チェストポケット」

WEBサイトの作り込み次第では、売り上げアップが十分期待できる

いう。価格の割には、良い質感を出している。

ホームページ作りは太輔さん自身が行っているが、今後ネットショップにも力を入れていくという。「この分野は、今後売れる仕掛けなど、WEBサイトの作り込み次第では、売り上げアップが十分期待できると思っています。」現在木工製造業でネットショップを行っているのは大川で数社ある。太輔さんは、ネットでも高い売り上げを出している他の企業を指摘する。

JAPANブランドのような大川のブランド力を高める試みは、地域にとって必要で

あり応援しているが、高野木工(株)の場合、あくまでもオリジナリティーを追求していきたいという。今後は、モダンテイストを持った独創的な商品作りにも力を入れる事にしていく。

太輔さん自身は、仕事とプライベートのON、OFFをはっきりさせる生き方をしている。プライベートでは、音楽が趣味。そして仕事にあつては、若い力で、オリジナリティー溢れる、コストパフォーマンスの高い商品作りにはげんでもらいたい。



高野木工(株)へのクレームの少なさには、定評がある。

## 「桐物語シリーズ」

価格の割には、良い質感を出している。最も売れ行きが良い。

★桐の柱目だけで製作しました。(表素材)

★塗料はエコ塗料を使用。(トルエン・キシレン無し)

★ホルムアルデヒドも低減。シックハウス症候群から健康を守る配慮をして止まりました。

★引き出し底板は肌に触れてもやさしいF☆☆☆☆5ミリ厚使用。

★引き出し前板は三重構造。最下段はフルオープンレール付。

★その他の引き出しはロウ引きにてスムーズに引き出せます。



120ワードローブ 60洋服 90ドレッサー(イス付) 90ローチェスト 60ハイチェスト 90ハイチェスト 105ハイチェスト 120ローチェスト  
W1200 D590 H1900 W900 D590 H1900 W900 D460 H1370 (710) W900 D460 H825 W600 D460 H1365 W900 D460 H1365 W1050 D460 H1365 W1200 D460 H825